

発達障害児(者)支援に関する社会資源調査

R6年10月現在

No. 180

①	機関・団体名 愛称	ひかりの家学園 放課後等デイサービス
②	所在地	〒409-3601 市川三郷町市川大門2667-1
③	電話番号	055-272-3207
④	FAX番号	055-272-3207
⑤	メールアドレス	info@hikarinoie.or.jp
⑥	ホームページアドレス	http://www.hikarinoie.or.jp
⑦	在籍職員の種類	福祉職（社会福祉士、精神保健福祉士、児童福祉司、社会福祉主事など）； 保育士;事務員、運転手
⑧	対象年代	小学生;中学生
⑨	対象者層	身体障害;知的障害
⑩	対応している 困りごと	発達に気になる部分がある、集団行動が苦手、落ち着きがないなどについて相談したい； 支援機関や医療機関を紹介してほしい； 通所で生活支援・自立支援をしてほしい、放課後・夏休みなどの居場所を見つけたい； 発達障害児（者）の生活をより良くしたい（機能訓練、体験活動など）； 学習や就学について知りたい・支援してほしい； 保護者の休息が必要・リフレッシュしたい
⑪	業務の種類	支援活動がメイン
⑫	相談窓口開設時間	基本：平日9：00-17：00
⑬	相談方法	電話相談;面接相談（Zoomなどによるリモート相談も含む）；メールによる相談;家庭訪問

⑭	具体的な支援活動内容	園外活動の多いデイサービスであり、天気の良い日には積極的に公園に出掛けたくさん体を動かし発散しています。 日々の活動には子ども達の意見や気持ちも尊重し、取り入れながらプログラムを設定しています。 また、宿題の時間も設け、分からない所は一緒に取り組むようにしています。 長期休みには、普段なかなか行けない場所や体験を選ぶようにし経験を重ねられるようにしています。 季節を感じられるような遊びも多く取り入れています。（プール、スイカ割、かき氷、紅葉、足湯など） 地域資源について ・近くのスーパーにおやつや食材を買いに行く ・近所の駄菓子屋におでかけ ・他事業所との交流（クリスマスにクッキーを届けるなど） ・花の日にはいつもお世話になっている近くのお店にお花を届けに行く 等の活動も行っています。 子ども一人一人としっかりと向き合いその子に合った支援を心がける、一緒に全力で楽しむ気持ちを共有する、みんなで！を大切にしながらアットホームなデイサービスとなっています。 平日：9:00-17:00 学校休暇日：9:00-16:00
---	------------	---

発達障害児(者)支援に関する社会資源調査

R6年10月現在

No. 181

①	機関・団体名 愛称	ひかりの家学園
②	所在地	〒409-3601 市川三郷町市川大門1783-2
③	電話番号	055-272-3207
④	FAX番号	055-272-3207
⑤	メールアドレス	info@hikarinoie.or.jp
⑥	ホームページアドレス	http://www.hikarinoie.or.jp
⑦	在籍職員の種類	福祉職（社会福祉士、精神保健福祉士、児童福祉司、社会福祉主事など）； 看護師；保育士；作業療法士、児童指導員、管理栄養士、事務員、運転手
⑧	対象年代	乳幼児
⑨	対象者層	身体障害；重症心身障害；知的障害
⑩	対応している 困りごと	発達に気になる部分がある、集団行動が苦手、落ち着きがないなどについて相談したい； 発達障害児（者）にどう接したらいいかわからない、独特の行動が理解できない； 支援機関や医療機関を紹介してほしい； 通所で生活支援・自立支援をしてほしい、放課後・夏休みなどの居場所を見つけたい； 発達障害児（者）の生活をより良くしたい（機能訓練、体験活動など）； 福祉制度について知りたい・利用したい； 学習や就学について知りたい・支援してほしい； 専門的な相談機関を知りたい； 当事者・家族会・ママ友などネットワークを紹介して欲しい； 障害の有無に関わらず子育て援が欲しい、文化・スポーツ活動の情報を知りたい； 保護者の休息が必要・リフレッシュしたい
⑪	業務の種類	相談と支援活動の両方をしている
⑫	相談窓口開設時間	基本：平日8:30-16:30
⑬	相談方法	電話相談；面接相談（Zoomなどによるリモート相談も含む）；家庭訪問
⑭	具体的な支援活 動内容	《児童発達支援事業》 毎日の保育の中から、社会性、集団適応、身辺自立など、個々の力を伸ばす集団療育を行います。 ○遠足や運動会をはじめ園外保育など、多くの生活体験をするように配慮しています。 ○市川幼稚園（隣接園、園庭、遊具を共同使用）との交流保育を大切にしています。 ○成長発達の課題によるクラス分けをしてチーム保育をとおしてまとまりのある保育をいたします。 《保育所等訪問支援事業》 保育所・幼稚園などに通っていて、支援が必要なお子さんに対し、支援計画を立て、直接的指導と職員へのアドバイスをを行います。

発達障害児(者)支援に関する社会資源調査

R6年10月現在

No. 182

①	機関・団体名 愛称	放課後等デイサービス 宝夢ぐらんど
②	所在地	〒402-0001 都留市田野倉1517-1
③	電話番号	0554-56-8077
④	FAX番号	0554-56-8099
⑤	メールアドレス	houmugrand@extra.ocn.ne.jp
⑥	ホームページアドレス	https://y-f-jigyokai.com/houzanryo/
⑦	在籍職員の種類	福祉職（社会福祉士、精神保健福祉士、児童福祉司、社会福祉主事など）;保育士
⑧	対象年代	小学生;中学生;高校生・中卒以上の18歳未満の子;18歳以上の人
⑨	対象者層	身体障害;知的障害
⑩	対応している 困りごと	発達に気になる部分がある、集団行動が苦手、落ち着きがないなどについて相談したい; 発達障害児（者）にどう接したらいいかわからない、独特の行動が理解できない; 通所で生活支援・自立支援をしてほしい、放課後・夏休みなどの居場所を見つけたい; 発達障害児（者）の生活をより良くしたい（機能訓練、体験活動など）; 福祉制度について知りたい・利用したい; 学習や就学について知りたい・支援してほしい; 保護者の休息が必要・リフレッシュしたい
⑪	業務の種類	支援活動がメイン
⑫	相談窓口開設時間	放課後 13:00～17:00 学校休業日(除く日曜日、祭日) 9:00～17:00
⑬	相談方法	電話相談;面接相談（Zoomなどによるリモート相談も含む）

⑭	具体的な支援活動内容	サービス提供時間：放課後１３時～１７時、夏休み等学校休業日９時～１７時。 放課後等デイサービスの事業概要は「学校通学中の障害児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障害児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを推進する」となっています。 提供するサービスは「学校授業終了後又は休業日において、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他の便宜を供与」とされています。 活動内容としては、手洗い、うがい、排泄等の「身辺清潔」、着替え、食事、片付け等の「身辺自立」、遊びを通して順番等を守るようにする「社会的なルールやマナーの指導」、挨拶、コミュニケーション力、課題達成の集中力を高める「就労基礎の支援・指導」、学校の宿題や保護者から預かっている問題集の指導等を基本的な活動として行っています。 また、一人一人に合った個別の課題を設定し、利用時に取り組むようにしています。 個々の活動以外に定期的な集団活動として、月に３回、講師の方に来て頂き、曲に合わせて身体を動かすフィットネス教室などを行っています。曲に合わせて身体を動かすことで運動機能を高めるだけでなく、ペアでの踊り等もあることから、普段一人遊びの多い利用者さんが、他者と関わる機会にもなっています。 ほかにも書道教室や音楽を取り入れた活動を実施しています。また、貼り絵や絵の具等を使っての創作活動、静かに話を聞く練習でもある紙芝居、お友達との関わりを増やせるように玉入れやボーリング等のゲーム活動、お誕生日会、公園等への外出、夏休みには消防署見学等の社会科見学なども行っています。 どの活動も利用者さんの楽しそうな姿が見られます。楽しみながらルールやマナーを学び、他者とのコミュニケーション力を高める等「遊びを通して楽しみながら社会生活で必要な力を高める」という視点は、放課後等デイサービスの特徴であり、大切にしていきたい視点だと思います。また、楽しみながらも「やるべきことは行う」ということも社会（集団）生活を送る上で大切なことだと思います。
---	------------	--